

# 感謝の気持ち ネット寄贈へ

→ 翁 千秋さんと  
寄贈された十三張りのバドミントンネット



まず、寄贈に至った経緯を教えてくださいました。「塩釜はバドミントンの盛んで利用者も多く、ネットの消耗も激しいと思います。バドミントンネットは、シャトルのコルクが刺

## 塩釜市バドミントン協会より 13 面

先日、塩釜市バドミントン協会より塩釜市体育協会へ、バドミントンネットを十三張り（バドコート、メイン・サブ十三面）を寄贈して頂きました。そのことについて、塩釜市バドミントン協会副理事長の翁さんにお話を伺いました。

さると大きく広がってしまいます。それを体協職員の方が補修して下さっていたんです。また、今回ポスト（ネットを張る為の支柱）を塩釜市で新しくして下さったこともあり、お世話になっていて体育館に何かしたいと思い、協会賛同のもと、バドミントンネットの寄贈に至りました」とのこと。また「大会はもとより、塩釜ガス体育館を利用している方に、ネットが新しくなったと気づいてもらえたら嬉しいですね」と、寄贈したネットへの思いも話されました。時々、脱線する私の質問に、終始、笑顔を絶やさず答えてくださった、翁さんに、この場を借りてお礼申し上げます。



お名前 翁 千秋 さん

塩釜市バドミントン協会/1965 年 4 月 1 日発足  
☆翁さんプロフィール

- ・（公財）日本バドミントン協会 公認審判員資格審査認定委員
- ・（公財）日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者（バドミントン）
- ・塩釜市バドミントン協会副理事長

☆ひと言

塩釜市バドミントン協会は、現在、協会員を募集中です。バドミントンはもちろん、年に1～2回ある協会レクリエーションではバレーボールやニュースポーツで盛り上がる、わきあいあいな協会です。一緒にスポーツを楽しもう！お問合せ→mail: shiogamabad@gmail.com(翁)



# 体協スポーツニュース スポーツ広報委員会

2021 年  
6 月号  
Vol. 53

## 令和 3 年度は 6 月からスタート！

令和 3 年度  
わくわく遊び隊

昨年度から続くコロナ禍の中、塩釜市内の小学校は4月より新体制のもと学校生活が始まりました。規制のある中でも、通常に近づける形で学校の活動も動き始めています。

昨年度のわくわく遊び隊はコロナウイルス感染症の影響で2学期からの実施となりました。実施後のアンケート調査では、参加した子どもたちから「みんなと鬼ごっこやボール遊びができて楽しかった」また、保護者からは「コロナ禍で大変な中、消毒や検温など感染防止に向けた細かい心配りをいただき、スタッフの皆さんには感謝です」や「子どもたちのストレスや運動不足解消に役立ちました」などの感想があり、来年度もぜひ継続実施してほしいという声が数多く寄せられました。

本年度4月末に各学校を訪問し、校長先生等と情報交換をさせていただいた結果、令和3年度は6月から実施することに決定いたしました。

実施に向けては5月中旬に各校ごと第1回運営委員会を開催し、令和3年度の実施概要（実施曜日、時間、回数、感染対策など）について話し合いました。5月下旬に参加児童の募集と取りまとめを行い、6月上旬から来年2月までの9ヶ月間で20～21回の活動予定で実施計画を立てました。

実施に当たっては、昨年度の経験を生かして、出来ることと出来ないことを明確にし、出来ないことについては方法を考えながら、学校及び支援スタッフの皆さんとの連携のもとで安全で楽しい令和3年度の活動をすすめていきたいと思っています。



塩釜市体育協会 わくわく遊び隊  
統括コーディネーター 佐藤福実

# 使命を自覚し 今年度も歩み続ける

令和3年度  
特定非営利活動法人  
塩釜市体育協会 総会

令和3年度特定非営利活動法人塩釜市体育協会の総会も、昨年同様、コロナウィルス感染症拡大防止対策として、ご出席される皆様の健康と安全を考慮し、書面表決による決議となりました。

今年度、審議された議案は左記のとおりです。

- 議案第一号  
令和2年度事業報告及び活動計画書(収支決算)について
- 報告第一号  
令和2年度会計監査報告について
- 議案第二号  
令和3年度事業計画案及び収支予算(収支予算書)案について
- 議案第三号  
体育館使用料未収金(貸倒損失)の措置について

役員の皆さまより書面にて審議、承認されました。

審議された議案の内、令和3年度塩釜市体育協会事業計画(案)を掲載いたします。

また、次ページにて令和3年度の塩釜市体育協会の役員・職員を紹介いたします。今年度も役員十五名、職員二十名で活動して行きます。

さて、令和2年度が終わり、令和3年度が本格的に始動します。

今年度も、塩釜市体育協会は、特定非営利活動法人としての使命を自覚し、まい進致しますので、市民の皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。



## 令和3年度 特定非営利活動法人 塩釜市体育協会 事業計画(案)



### 《 事業方針 》

塩釜市スポーツ施設である塩釜ガス体育館・温水プールは市民のスポーツ活動拠点として幼児からシニア世代、障がい者にいたるすべての方に親しまれた施設であり、市民の交流の場であります。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で当初両施設が休館となり、各種競技会やスポーツ教室事業が開催できない異例の事態となりました。塩釜市教育委員会のご支援のもと、感染予防対策を講じながら順次利用を再開し、コロナ禍でも安全・安心な施設運営を心掛け、市民にスポーツができる環境を提供することができました。

今年度は、「新しい生活様式」のスポーツ活動が浸透していく中で、なお、安全に施設の管理運営に取り組みながら各種スポーツ教室や事業等を開催し、安心してスポーツに親しめるよう適切に職員に配置しながら指導・助言をしてまいります。また、「見るスポーツ」「支えるスポーツ」を実現できるように関係団体と連携しながらサービスの向上に努めてまいります。



### 《 重点目標 》

#### 1・事業の強化推進

- ① 各年代層を対象とした各種事業・教室の推進
- ② 加盟単位協会、専門委員会、スポーツ少年団との連携強化
- ③ 市教育委員会、市内各小中学校、地域との連携強化
- ④ わくわくスポーツクラブの開設と運営

#### 2・加盟団体および関係団体との連携

- ① 各加盟協会の組織体制強化および各種事業への支援
- ② 各加盟協会・関係団体の連携による「見るスポーツ」「支えるスポーツ」実施
- ③ 各小学校わくわく遊び隊への指導者育成・発掘



#### 3・競技スポーツ・健康運動支援の環境整備

- ① 各加盟単位協会の各種スポーツ教室への支援
- ② 出前講座等による機能改善など健康教室やトレーニング指導の強化
- ③ 体験教室などの事業開催

#### 4・各種委員会活動の充実強化

- ① 市内関係機関と連携強化による事業開催への取組(スポーツ企画委員会)
- ② 各種スポーツ講習会の開催・わくわく遊び隊の協力(地域スポーツ委員会)
- ③ 広報誌の発行やホームページでの情報発信(スポーツ広報委員会)



# 塩釜市体育協会 役員紹介

6月1日付のスタッフです。  
16名の役員と21名の職員で、  
今年度も頑張ります！

| No. | 役職          | 氏名    | 加盟単位協会     | No. | 役職 | 氏名    | 加盟単位協会   |
|-----|-------------|-------|------------|-----|----|-------|----------|
| 1   | 顧問          | 志賀 重信 | ソフトボール協会   | 9   | 理事 | 佐々木 宏 | 空手協会     |
| 2   | 会長          | 佐々木信行 | バスケットボール協会 | 10  | 理事 | 太田 廣幸 | 剣道連盟     |
| 3   | 常務理事<br>副会長 | 今野 吉晃 | 水泳協会       | 11  | 理事 | 三浦 孝志 | 卓球協会     |
| 4   | 副会長         | 藤崎 雅久 | サッカー協会     | 12  | 理事 | 飯野 政井 | 弓道協会     |
| 5   | 副会長         | 我妻 幸春 | ソフトボール協会   | 13  | 理事 | 中村 和子 | バレーボール協会 |
| 6   | 理事          | 二階堂 峻 | 山岳協会       | 14  | 理事 | 遠藤 利子 | 太極拳協会    |
| 7   | 理事          | 津川 明彦 | 柔道協会       | 15  | 監事 | 郷古 正夫 | 学識経験者    |
| 8   | 理事          | 木村 浩資 | 野球協会       | 16  | 監事 | 中野 正裕 | 学識経験者    |

## 塩釜ガス体育館 職員紹介

|        |        |            |       |
|--------|--------|------------|-------|
| 事務局長   | 伊藤 輝   | 事務員        | 遠田 昌子 |
| マネージャー | 村上 祥子  | 事務員        | 中野 秀子 |
| 主任     | 結城 美沙  | 管理員        | 我妻 幸春 |
| 指導員    | 佐藤 雄樹  | 管理員        | 一條 敏雄 |
| 指導員    | 五十嵐 沙織 | ＜わくわく遊び隊＞  |       |
| 指導員    | 藤崎 充明  | 統括コーディネーター |       |
| 指導補助員  | 菊地 あやえ | 佐藤 福実      |       |
| 指導補助員  | 阿部 幸悦  | サブコーディネーター |       |
|        |        | 今野 吉晃      |       |

|        |        |
|--------|--------|
| 事務局次長  | 遠藤 淳一  |
| マネージャー | 安部 久美子 |
| 監視員    | 湯田 志津子 |
| 監視員    | 後藤 雄   |
| 監視員    | 土井 利昭  |
| 監視員    | 岡澤 純子  |
| 監視員    | 木村 亮   |
| 監視員    | 小野 智春  |

## 塩釜市温水プール 職員紹介

### 熱中症は屋外だけとは限らない

（見落としがちな 自宅での熱中症について）

#### ○お料理中

涼しい室内でも高温多湿の環境では熱中症の危険があります。見落としがちなのはキッチン。



茹でたり揚げたりを当たり前にしていますが、熱とともに蒸気による湿気が発生し高温多湿の環境が生まれます。換気扇を回したり、首に冷えたタオルを撒いたりしながら、対策をとることをお勧めします。またコンロの代わりに、電子レンジを使って火を通すことも良いでしょう。

#### ○入浴中

高温多湿という観点から入浴中も忘れてはいけません。湯船に入っている中で、汗をかいているという感覚が鈍くなります。お風呂に入る時にはコップ一杯の水を飲んでからが理想です。

#### ☆どんな症状があるの？

めまいや顔のほてり、汗をかかない、また、汗がおさまらない、といった症状が見られたら熱中症を疑いましょう。酷くなると、めまいや吐き気、筋肉のけいれんなどもおこり、搬送される例も少なくありません。

#### ☆熱中症にかかったら？

まずは涼しい場所で安静にして、水分と塩分を補給しましょう。できるだけ薄着になり、タオルやハンカチにくるんだ保冷剤を首筋やわきなど、太い血管が通っている所に当てるのも効果的です。エアコンの効いた家にいるからと過信せず、こまめに水分や塩分を補給して、熱中症予防をしましょう。

○PCでのリモート時  
コロナウイルス感染症対策として、自宅でのリモートをされている方。休憩は取っていますか？自宅という空間で、いつでも休憩できると思っているからか、逆に休み時が分からないのがリモートではないでしょうか？PC周辺はPCによる熱が発生し、エアコンの効いた室内でも汗をかきます。集中しすぎて水分を取らずに、気が付いたら頭が痛い、なんてことにならないように、アラームをセットしたり、家族に声をかけてもらったりで防ぎましょう。



# 1年越しの祭典

# 新しい観戦スタイルで



↑1964年の東京オリンピックに大会役員として参加された、鈴木久直氏（当時：塩釜市体育協会副会長）のジャケットや、委嘱状、聖火台の模型等。体協70周年祝賀会で展示されました。

## 全国を回る聖火 想いを繋いで

新型コロナウイルス感染症の影響で、一年延期となった「東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック」が目前に迫ってきました。聖火が塩竈にやってくる前に、一九六四年の東京オリンピックの聖火リレーを振り返ってみましょう。



一九六四年の東京オリンピックでも日本各地をまわった聖火は、初め、アジア経由で沖縄へ。沖縄本島を駆け抜けた後、空路で北海道・鹿児島・宮崎へ運ばれ、四つのルート（北海道から青森にきた後、太平洋側と日本海側に別れる二つのルートと、宮崎から四国経由で大阪へ向かうルート、鹿児島から福岡経由で山口へ向かうルート）を通り、東京の国立競技場を目指しました。

宮城県では九月二十六日に栗原市を出発、国道四号線をいざ南へ。仙台市の県庁で宿泊しさらに南下。名取市や柴田町、大河原町を通り白石市へと繋がりました。

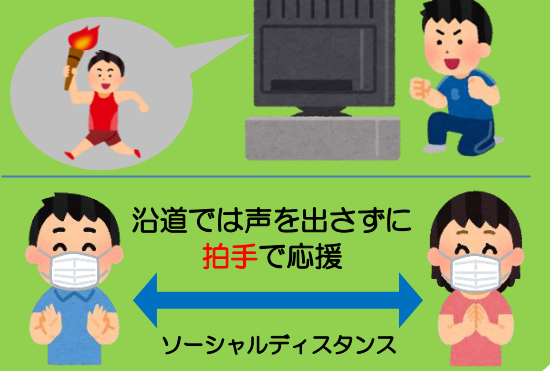
当時の県内の新聞には「稲穂の波を縫い」と副題がついて聖火が通り過ぎる写真が掲載。そこには、今の国道四号線からは想像できないような、のどかな田園地帯の中を二台のバイクに先導され、聖火の白い煙をたなびかせながら駆け抜ける、ランナーの姿が映し出されておりました。

（参考：NHK「聖火リレー一九六四年再現プロジェクト」より）  
（参考：宮城県HP内「一九六四年 聖火リレーパネル・巡回展」より）

さて、今回の聖火リレーは「Hope Light's Our Way」希望の道を、つなごう。」をコンセプトとし、スタート地点の福島県を出発した後、四十七都道府県を回る全国参加型となっており、県内では六月十九日～二十一日に実施予定です。

わが、塩釜市体育協会や加盟単位協会は、毎年冬に行われているクイーンズ駅伝での経験を生かし、聖火リレー時の沿道整理員でお手伝い致します。市民の皆様には、感染症対策を十分に取って頂き、左記のような新しい応援スタイルを取り入れて、東京二〇二〇オリンピックを一緒に盛り上げていきましょう！

## ネットLIVE中継



## 聖火の通り道はここだ



一年延期された東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火が、いよいよ塩竈にやってきます！

とき：6月20日（日）14:15～15:39

沿道での応援は可能ですが、沿道で応援される場合はマスク着用で、そして拍手での応援、さらに適切な距離をとって応援されますようお願いいたします。

また、聖火ランナーの走行の様子はインターネットのライブ中継でも視聴出来ますので、新しい応援スタイルで、聖火リレーを盛り上げていただけますようお願い致します。

当日の規制時間や、規制エリアの詳細は塩竈市のホームページをご確認ください。



<https://www.city.shiogama.miyagi.jp/soshiki/38/22001.html>

編集・発行  
特定非営利活動法人 塩釜市体育協会  
塩竈市温水プール(ユープル)内  
住所 〒985-0006  
宮城県塩竈市字杉の入裏 39-173  
電話 022-363-4501 FAX 022-366-0281  
E-MAIL pool@npo-shiogama-taikyo.or.jp

ホームページが  
新しくなりました



塩釜市体育協会

検索

## 編集後記

塩竈市でも六十五歳以上を対象としたコロナウイルス感染症のワクチン接種が始まりましたね。七月には一年延期になった東京二〇二〇オリンピック・パラリンピックが開催予定と、流れが良い方向へと向かっている兆しが見えます。今少し、耐え忍び、七月を迎えたいと思う今日この頃です。

PEN☆Y